

1. 幼稚園(すみれ台幼稚園)の教育目標

・じょうぶな体	明るく、すこやかな心身を育む
・やさしい心	友だちとの協調性を育む
・がんばる力	意欲と豊かな想像性を育む
・興味をもつこと	いろいろなことに興味や関心をもつ子どもになる

2. 令和5年度 事業計画の重点目標

1 少人数幼稚園での保育や姉妹園・地域との関わりを増やす
2 保護者と連携して子どもについて共有を行う

3. 評価項目の達成及び取り組みの状況

(A:十分達成されている B:達成されている C:取り組まれているが、十分ではない D:取り組みが不十分)

	評価項目	自己評価	内容等	関係者評価	評価・意見
1	保育の計画性、重点目標	A	コロナが落ち着き、年間を通して見通しのたてる保育・実施ができるようになった。縦割り保育・合同行事など新たな取り組みを行った。	A	四季折々の盛りだくさんな計画がなされている。少人数だが、きちんと計画が立てられている。
2	保育の在り方、幼児への対応	A	園児一人ひとりにきちんとした対応ができた。職員全員がどのクラスの園児に対応できる体制を整えている。	A	どのクラスの先生も一人ひとりやさしい声掛けをしている。また一人ひとりよく見ている。
3	保育者としての資質や能力	A	経験のある職員のため、園児や保護者への接し方や日々の保育を丁寧に行うことができた。職員間での共通理解も大切にした。	A	経験のある先生で、保育の知識もあり、安心して子どもを預けることができる。
4	保護者への対応	A	面談や公開保育などにより、園児や幼稚園について話す機会が多く、不安や疑問を早めに解決することができた。	A	登降園の際や面談の際に、日々の様子を話す機会がある。相談できることが嬉しい。
5	地域の自然や社会とのかかわり	B	今年度も地域との交流は少なかった。消防や警察安全教室では、地域のことを知るいい機会にもなった。	B	地域の学区の子どもが減っている。少ないからこそできることや地域との関わりを増やしてほしい。
6	自己研修など	B	勤務時間内に研修や勉強を行うことが難しかった。現状の仕事内容の見直しと時間の確保が今後の課題である。	B	日々の保育で研修や勉強の時間が取れないことは仕方ないことだと思う。夏の研修の際に頑張してほしい。

#### 4. 重点課題等の総合的な評価結果

- ・ 1年を通して計画的な保育ができた。また姉妹園との合同行事やハイクなど関りが増えた。
- ・ 子どもの共有について、保育公開日を追加したり、面談できる環境を整えた。情報が一方的にならないようにすることが、大切であると感じた。

#### 5. 今後取り組む課題等

保育計画や関わりについて

- ・ 2学年での主体性や縦割り保育の実施

情報の共有と伝え方

- ・ 情報をきちんと伝え、共有できるように機会を増やし、共有する

安全面(防犯)の強化

- ・ 子どもが安心して過ごせるよう、自動施錠など安全面を強化する